

中2

数学

きほん

名前 _____

式による説明

____ 月 ____ 日

れい

偶数 $2n$ 、奇数 $2n + 1$ 、3の倍数 $3n$ 、2けたの自然数 $10a + b$ … 整数を文字の式で表す。

$3n + 3 = 3(n + 1) \rightarrow n + 1$ は整数だから、 $3(n + 1)$ は3の倍数 … $3 \times (\text{整数})$ の形にする。

1 数を文字の式で表す

次の数を、文字を使った式で表しなさい。

- ☐ (1) 百の位の数 a 、十の位の数 b 、一の位の数 c の3けたの自然数
- ☐ (2) 十の位の数 a 、一の位の数 b の2けたの自然数
- ☐ (3) 連続する3つの整数のうち、まん中の数が n のときの、もっとも小さい数

2 説明を完成させる

次の説明の □ にあてはまる式やことばを答えなさい。

- ☐ (1) 奇数と奇数の和は、偶数になる。このことを、次のように説明しました。

〔説明〕 m, n を整数とすると、1つの奇数は ア □、もう1つの奇数は イ □ と表される。

それらの和は、(ア □) + (イ □) = ウ □ = $2(m + n + 1)$
 $m + n + 1$ は整数だから、 $2(m + n + 1)$ は 偶数 である。

- ☐ (2) 連続する3つの偶数の和は、6の倍数になる。このことを、次のように説明しました。

〔説明〕 n を整数とすると、連続する3つの偶数は、 $2n$ 、ア □、イ □ と表される。

それらの和は、 $2n + (\text{ア □}) + (\text{イ □}) = 6n + 6 = 6(\text{ウ □})$
ウ □ は整数だから、 $6(\text{ウ □})$ は 6の倍数 である。

できた □ / 5問

